

ちちぶ

2014.2.10

第35号

# 市議会だより



久那学童保育室

## 12月定例会

- おもてなし条例を可決
- 一般会計、各特別会計の補正予算を可決  
地域元気交付金(約3億8千万円)により学校施設等が改築・改修される

中あて 縄とび 一輪車  
どの学年とでも遊びます  
お楽しみは美味しい おやつ  
大好きなのは

あったか肉まん

ホッカホカ

さあ～ さむいけど

明日もがんばろう!



発行：秩父市議会

編集：市議会だより編集委員会

秩父市議会事務局 〒369-1592

秩父市下吉田 6585-2

☎0494-72-2122

# 12月定例会の議案質疑等の内容

※12月定例会(11月29日から12月18日まで開催)では、「秩父市おもてなし条例」の議案を含めた市長提出議案13件のほか、議員提出議案4件、請願1件を審議しました。  
※各議案に対する質疑および討論の主な内容は下記のとおりです。

## 融資審査会条例の廃止

**問** 県の信用保証協会の取扱要領から市町村の融資審査会の規定が削除されたということだが、市の融資審査会はどういう役割を果たしていたのか。また融資に支障が出る心配はないのか、融資が受けにくくなることはないのか。

**答** 市の審査会は融資を受ける方の要件を審査していたが、今後は事務局で審査することになる。融資を受けられる方の不利益はなく、今後は融資の開始時期が早まるというメリットがある。

## おもてなし条例

**問** ホームページでパブリックコメントを募集していたようだが、その結果どのような意見があり、どれくらい件の意見が寄せられたか。

**答** 募集を行ったが意見はなかった。

**問** この条例は市民が協働に努めると記しており、市民の協働がなければ意味がない。どんな条例にするのか検討の段階での

市民の参加が重要。上程までの間で市民の関わり合いがどのようにあったのか。

**答** 条例は理念条例であるため、今後、具体的に行動計画、あるいは規則等で定めていく段階で市民の皆さんと一緒に考えていきたい。条例案の中では市民の意見は特に聞いていない。

**問** 他市の同様の条例では、単なる理念だけ述べた条例に留まらず、観光という実際のまちづくりと結び付けている。このことについてどのように考えるか。また、奈良市の「おもてなしのまちづくり条例」では事業者の役割という項目を起こして、観光にかかわる事業者は、その事業活動が来訪者の印象に与える影響が特に大きいことを認識し、おもてなしの心を反映したサービスを提供するとともに、市民及び来訪者の意見をその事業

活動に反映させるよう努めるものとする。」と、事業者の役割をうたっているが、事業者の役割を入れなかった理由は。

**答** 秩父市の場合には観光振興条例ということではなく、観光客以外の人も含めて全ての来訪者に対して、おもてなしの心で接していこう、ということと、他の自治体の条例とは違っている。また、事業者の関係については条例の2条2項で規定しており、行政はもちろんだが、市民、事業者の方にも、おもてなしの心で来訪者に接してもらいたい。

今後、そのような内容を、例えば観光関係の団体であれば、その団体を訪問し話をさせていただき、市民の皆さんであれば、町会長協議会や地域の集まりの時に話をさせていただいたりして理解してもらいたいと考えている。

## 一般会計補正予算

### ミューズパーク

**問** スポーツの森運営事業の交付金の内容は。

**答** スポーツの森の臨時交付金は、プールサイド床の塗装工事と、コテージ関係では汚水槽の輸送ポンプの交換工事を既に実施しており、これにあつたものである。

### 福祉・医療

**問** 重度心身障害者医療費、ひとり親家庭等医療費の窓口払いが廃止になった関係で、医療費の負担が増えているとの説

明だったが、推進してきた立場から、非常に注目をしている。医療費が増加している現在の背景と現状を聞かせて欲しい。

**答** 障害者生活福祉手当等給付事業、重度心身障害者の窓口払いが無くなったのも原因の一つではあるが、後期高齢者の重度障害者の方も対象になつて窓口払いが無くなったということが増加していると思われる。ひとり親家庭等医療費の関係は、これは18歳未満の人と保護者の方も医療費

### 教育・学校

が助成になる制度だが、今まで窓口払いがあつたというもので診療抑制というものもあつたのではないかと思う。そういうことが無くなり、診療を受けやすくなり医療費が伸びていると考える。

**問** 小学校管理運営事業において、大滝小学校の閉校記念の関係で、記念品とは記念誌のことなのか。また、記念碑、備品移設業務委託料についても詳しい説明をお願いしたい。

**答** まず備品移設業務委託料だが、現在大滝小学校にある備品を荒川西小学校へ必要備品を移設するための費用である。テレビ、配膳台、机、椅子等、可能な限り再利用したいと考えている。次に閉校記念品だが、これは大滝小学校の児童が作ったオリジナルのかるたを700部作成し、大滝地区の各家庭に配布するほか、閉校記念式典に参加していただいた皆様に配布することを計画している。次に記念碑の建立については、170cm×120cmの自然石で表に大滝小学校閉校記念碑と書き裏面に沿革を記すもの



(吉田総合支所3階)



で、建物に向かって正面左側に設置する予定である。

**問** 記念式典の関係については、全く市の予算を当てにしないという解釈で良いのか。

**答** 閉校記念式典については、大滝中学校の体育館を用いて3月29日に実施する予定である。この式典は惜別の会とさせていただきます。ただ、参加者の方には自己負担金として2千円程度いただき、ノンアルコールで行いたいと考えている。

**問** 統合に向かつての交流事業、児童同士の交流等については、また、スクールバスについてはどのようにしているのか。

**答** 統合に向けて調整を行う時期になっている。荒川西小学校では大変温かく迎えていただいている。先日「西小まつり」に大滝小学校の児童が招待されて親しく交流ができたと思う。そして、今後も数回、交流事業を行って行く予定で、スムーズな交流ができれば良いと思う。スクールバスについても着々と調整が進んでいる。

**問** 一般会計補正予算の第2表「債務負担行為補正」については、新たに原谷小学校共同調理場の調理・洗浄業務を民間委託するとともに、第一中学校共同調理場の同業務を引き続き民間委託とし、それぞれ平成26年4月から3年間の委託契約で発生する債務の負担を設定するものと承知しているが、改めて現在市の直営で運営している原谷小学校の共同調理場を民間委託とする理由についてたずねる。

**答** また、原谷小学校・第一中学校それぞれの業務委託料の3年間分の限度額、それぞれ6千660万円および9千960万円の算出の根拠についてたずねる。

**答** まず、民間委託の根拠は市では市職員の適正化計画により、現在、正規調理職員の採用が無いというのが一点目。二点目は、当市においては給食調理場の民間委託実績があり、それらの施設が順調に稼働していること。三点目としては、民でできることは民でというのが秩父市の基本スタンスだと考えている。

**問** 次に積算については、原谷小学校は正規職員3人、そしてパート職員6人で積算している。第一中学校については、正規職員が4人、パート職員が11人。これの3年間分



12月定例会本会議の様子

というところで、正規職員1人あたり年500万円の単価、パート職員年120万円の単価という積算根拠である。

### 討論

**問** 第一中学校の共同調理場の調理・洗浄業務はどこに委託しているのか

**答** 現在はレオックという業者に委託している。また、平成26年度に業務委託の見直しを行うため、プロポーザル方式による業者選定を行うことと進めており、給食の民間委託検討委員会で審議している状況である。今年度末までには候補の業者が決定する予定である。

**問** 一般会計補正予算の議案について賛成  
平成25年度一般会計補正予算とその他の会計の削減が含まれていることから反対があつた。しかし、今回の人件費削減は、東日本震災の復興財源捻出の特例措置であり、今年度限りであると思われる。この給与削減が地方交付税の支給基準に影響されるわけであり、秩父市の平成24年の総予算に占める地方交付税は30%の78億円で、この部分が減らされれば秩父市のピンチである。私たちはそういう意味でも市民税を納める市内就労者を増やす政策の強力な推進が、最も大切な施策であり、現実を見ずえると、今回の予算編成は妥当なものと考え賛成するものである。

**問** 一般会計補正予算の議案について反対  
例条例に反対してきた(その理由は市議会だより33号のP3を参照)。今回の補正の基礎となる臨時特例条例に反対の立場から、各会計の補正予算に賛成できない。

**問** 一般会計補正予算の議案について反対  
原谷小学校共同調理場の調理・洗浄業務を新たに民間委託と定めることについて、次の点で反対する。  
まず、民間業者への委託となると、どうしても営利が目的とならざるを得ない中で給食の質の低下や、システム上から調理の過程できめ細やかな対応が図れなくなるおそれがある。  
次に、民間委託では調理員が教育委員会職員でなくなるため教育の一環という位置づけが薄れ、食育の点でも雲泥の差が生ずる。  
さらに、費用の点でも正規現業職員を新卒採用して直営で運営した方が、3年間の民間委託料上限額6千660万円より、1千800万円も安く済むと試算できる。  
実際、川越市等では直営を望む市民の声に基づき、給食調理に現業職員を新規採用しながら、直営事業を継続している。  
以上、民間委託にデメリットはあつても何ら特筆すべきメリットはない。よって、学校給食の安全安心に不安の残る民間委託をあえて選択する必要はなく、反対する。

12月定例会で審議した議案、請願の結果

Table with 3 columns: 議案、請願の件名, 議決結果, 会派ごとの賛否 (市民8人, 彩政会6人, 共産党4人, 公明2人, 新2人, 無会派1人)

Table with 3 columns: 議案、請願の件名, 議決結果, 会派ごとの賛否 (市民8人, 彩政会6人, 共産党4人, 公明2人, 新2人, 無会派1人)

市民ク：市民クラブ 彩政会：彩政会 共産党：日本共産党秩父市議団 公明党：公明党 新風：新風 無会派：会派に属さない議員 ※議長は人数に含まれていない。

○：賛成 ×：反対 ○/○：賛成人数/会派人数

議会の用語解説

【常任委員会】じょうにんいんかい 常任委員会は、議会で議決する議案等を専門的に審査する内部機関です。

【建設委員会】けんせついいんかい 地域整備部および水道部に関する事項。

【生活産業委員会】せいかうさんぎょういいんかい 環境部、市民部、産業観光部および農業委員会に関係する事項。

【文教福祉委員会】ぶんきょうせきしいいんかい 健康福祉部、教育委員会、市立病院および大滝国民健康保険診療所に関する事項。

【特別委員会】とくべついいんかい 特別委員会は、議会や市全体に係わる特別な事項等を、調査および審査するための機関です。

【議会運営委員会】ぎかいうんえんいんかい 議会運営委員会は、議会が円滑に行われるために調査・研究などを行う機関です。

【議会運営委員会】ぎかいうんえんいんかい 議会運営委員会は、議会が円滑に行われるために調査・研究などを行う機関です。

【特別委員会】とくべついいんかい 特別委員会は、議会や市全体に係わる特別な事項等を、調査および審査するための機関です。

【建設委員会】けんせついいんかい 地域整備部および水道部に関する事項。

【生活産業委員会】せいかうさんぎょういいんかい 環境部、市民部、産業観光部および農業委員会に関係する事項。

【文教福祉委員会】ぶんきょうせきしいいんかい 健康福祉部、教育委員会、市立病院および大滝国民健康保険診療所に関する事項。

請願・陳情はこんな方法で・・・

請願を市議会へ提出する場合は、次の様式で作成し、議会事務局へ提出して下さい。

- ①請願・陳情の件名 (「○○」に関する請願) または (「○○」に関する陳情)
②要旨・理由 (内容は簡単明瞭に)

- ③請願・陳情者の住所、氏名及び押印 (多人数で請願・陳情する場合は、必ず代表者を決めてください。)
④請願は1人以上の議員の紹介が必要で、紹介議員の署名又は記名も様式は請願と同じですが、紹介議員は必要ありません。
⑤請願・陳情の提出はいつでも受け付けますが、当該定例会市議会にかかるものは、事務処理の都合上、定例会市議会の招集初日の正午までに提出をお願いします。

- ⑥請願・陳情の様式は、A4判縦、横書きでお願いします。
⑦詳しくは議会事務局へお問い合わせください。(下記は請願書様式です。)

Table for 請願者多数の場合: 姓 名 住所 氏 名 印

Form for 請願 (Example): 題旨 ○○○○... 説明 ○○○○○○○○○ ○○○○... 上請願します。 平成○年○月○日 請願者(代表者)住所 氏 名 印 秩父市議会 議長 ○○○○様

Form for 請願書: 紹介議員 氏 名 印 (署名または記名押印)

属する事項、特に重要であるため 特別の構成員によって調査や審査を行う必要がある事項、各常任委員会に属さない事項などを調査、審査する場合に設置されます。 秩父市議会では、議会改革特別委員会や、市役所本庁舎及び市民会館建替え調査特別委員会などが設置されました。



意見書

12月定例会の最終日に、議員提出議案の意見書4件が提出され、審査の結果、全て原案のとおり可決されました。

可決された意見書は、内閣総理大臣をはじめ、関係行政庁等に送付されました。内容については、次のとおりです。

過疎対策の積極的推進を求める意見書

1 地方交付税を充実し過疎市町村の財政基盤を強化するとともに、過疎対策事業債の必要額を確保し、道路・橋梁の維持補修などに過疎対策事業債を適用する対象事業の拡大を図ること。

2 医療や雇用の確保、交通や教育環境の整備等を積極的に推進し住民が安心・安全に暮らせるための生活基盤を確立すること。  
3 過疎地域においても高度情報通信等社会の恩恵を享受できるように高度情報通信基盤の整備を図るとともに、過疎地域の活性化や中心都市との交流の促進を図るため、道路網の整備を促進すること。

4 森林の管理、農地の利用、地域資源を活用した観光及び地場産業の振興等過疎地域の環境と特性を活かした産業振興を支援し、新たな雇創出すること。

5 集落対策、都市との交流、多様な主体の協働による地域社会の活性化と人材の育成・活用等による総合的な集落対策を積極的に推進すること。

消費税の軽減税率制度の導入を求める意見書

「軽減税率制度」の導入へ向け、年内に結論を得るようその議論を加速し、軽減税率を適用する対象、品目、中小企業・小規模事業者等に対する事務負担の配慮などを含めた制度設計の基本方針について、鋭意検討を進め、その実現へ向けての環境整備を図ること。

森林・林業・木材関連産業政策の推進に関する意見書

1 「森林・林業基本計画」に基づく森林・林業の再生と、森林の多面的機能の持続的発揮に向け、森林整備の推進と地球温暖化防止森林吸収源となる森林の拡大・機能向上に必要な予算を確保すること。

また、「地球温暖化対策のための税」の使途に森林吸収源対策を追加する等、森林吸収源対策に係る安定的財源確保を図るとともに、適切な更新によって森林資源を循環させるための再造林、苗木の安定供給等に係る必要予算を確保すること。  
あわせて、地域の実情に応じ

て柔軟に対応できる予算の継続確保を図ること。

2 民有林における森林経営計画の定着に向け、境界確定、路網整備、不在村者対応をはじめとする集約化促進に対する支援の拡充、計画を作成する人材の育成・確保等、地域要望を踏まえた対策を強化すること。

また、林業技術労働者の育成・確保、定着に向け、現場作業における安全確保対策の拡充、賃金等の処遇改善を図ること。

3 「木材自給率50パーセント以上」の達成に向け、「公共建築物等木材利用促進法」に基づく地域材を利用した公共建築物整備の促進を図るとともに、木材の安定供給に係る地域材の計画的供給体制・販売体制の確立を図ること。

4 東日本大震災被災地域の復興・再生及び雇用拡充対策を図るとともに、福島原発事故に係る対策については、森林の除染などを推進し、地域の主要な産業である林業・木材産業を再生させるなど、地域住民の雇生活の場を確保すること。

また、除染作業等に従事する労働者については、放射線障害防止のための措置を確実に実施するなど日常的な安全諸対策の徹底を含め適切に対応すること。

容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書

1 容器包装の拡大生産者責任を強化し、リサイクルの社会的コストを低減するため、分別収集・選別保管の費用について製品価格への内部化を進めること。

2 レジ袋使用量を大幅に削減するため、有料化などの法制化について検討を進めること。

3 環境教育を強化し、リユースを普及するため、学校給食の飲料容器のビン利用が促進されるように、様々な環境を整備すること。

インターネットで議会を傍聴しませんか

本会議の初日（議案説明等）、議案に対する質疑、一般質問、本会議の最終日（採決等）の映像を、インターネットで録画中継していただきますので、ぜひご覧ください。

※録画中継を見る方法

「秩父市ホームページ」から「秩父市議会」をクリックし、その中の「インターネット録画中継」をクリックするか、インターネット検索で「秩父市議会インターネット中継」と検索すれば、秩父市議会インターネット中継のページを見ることが出来ます。

# 常任委員会の報告

## 総務委員会

12月定例会で付託された議案3件について報告する。

### ◆市税条例の一部改正

**意見** 今回の改正点は、多くの金融資産を保有する資産家ほど税制面で恩恵を受けることになり、担税能力のある富裕層に対する優遇を拡大するために反対である、との意見が出された。

○挙手多数により可決

### ◆おもてなし条例

**問** この条例を制定する目的は、定住自立圏を構成する他の4町との連携は。

**答** 秩父へおいでいただく全ての方々に心地良い感動を覚えていただくような、何度も秩父においていただけるように秩父の人たちに「おもてなしの心」で接していただくことが条例の目的である。また、定住自立圏（1市4町）で進めている「おもてなし観光公社」にあっても、この条例の理念をもつて事業を進めてもらいたいと思っている。

**問** 罰則規定を設けなかった理由は。

**答** 観光振興条例は昭和30年代から各地で制定されているが、罰則規定では、いわゆる「客引き」を禁止している。これに違反した場合に適用される条例があったが、

最近の条例では無いと思う。市民の皆様の役割を再確認する条例なので、あえて罰則規定はつけていない。

○原案のとおり可決

### ◆25年度一般会計補正予算(第4回)

**問** 地域元氣臨時交付金の概要は。

**答** 国の緊急対策により前倒して事業を実施した場合に、これに協力した度合いに応じて補助金が交付される制度である。具体的には、主に久那小、影森小の体育館改築工事、西小プール改築工事などでこれらの事業を実施し、市が負担した分、かつ、財政力指数に依じて3億8千万円を一般会計の財源に充当したものである。この交付金を充当し、スポーツの森プール改築工事、市道の改良工事等をしていく予定である。

**問** 消防施設維持管理事業の内容は。

**答** 消防施設維持管理事業は、影森の八幡町内の消防団詰所の改築工事である。さらに、熊木町の詰所も計画している。将来的に市内80か所の詰所は、築40年以上経過し、老朽化の進んだものから、年1か所ずつ改築する計画である。**意見** この補正予算には職員の給与減額が盛り込まれているので反対する、との意見が出された。

○挙手多数により可決

## 建設委員会

12月定例会で付託された議案2件について報告する。

### ◆25年度一般会計補正予算(第4回)

**問** 幹線51号線の物件移転の内容と工事の進捗状況は。

**答** 対象建物の詳細な物件調査と構造計算の結果、全面移転の予定から道路側の一部分を切り取る補償となった。進捗状況は82・57%の工事、今回工事費4千450万円を増額補正し、既に更地となった部分の工事を行い、未移転の部分の用地買収は来年度に繰り越す。

**問** 幹線51号線踏切について鉄道との協定、工事の進め方は。

**答** 踏切の用地買収は内諾済み、鉄道側との協議から前後の道路工事が進まない踏切改良に入れないとの回答があり、工事の状況に合わせて改良工事となる。

**問** 浦山ダムと中津川の災害復旧工事の完了時期は。

**答** 浦山ダムは、11月に国の災害査定を受け、補助金の確定後発注し、予算は繰越となるが極力早い時期に復旧する。中津川の復旧工事と同じ査定を受け、今年度中に契約をし、実際の工事は現場が寒冷地のため、繰越事業となるが、夏休み前までには開通させたい。

**問** 吉田幹線1号線との伊古田と小坂下の道路完成時期は。

**答** 1月に発注手続きをし、9月末には供用開始をする。**問** 業者委託の話が進んでいるスポーツの森プール改修工事に国の地域元氣臨時交付金を充当する理由は。

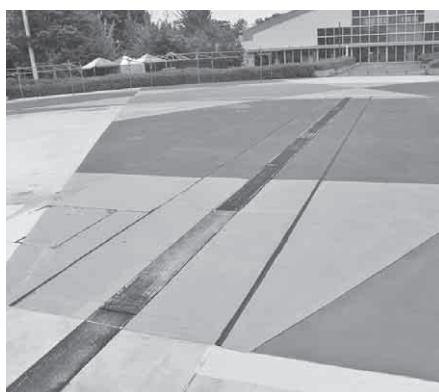
**答** 市営プールは、業者に委託しないで市の直営で営業する。交付金は、プールサイドの塗装工事への財源振替をする。

**意見** 今回の補正は、職員給与の引き下げがメインであり、6月議会において反対した一般職職員の給与の臨時特例に関する条例を反映した内容の補正であるので反対する、との意見が出された。

### ◆25年度水道事業会計補正予算(第3回)

**意見** 今回の補正は、6月議会で反対した職員給与の減額に伴う補正であり反対する、との意見が出された。

○以上2件は挙手多数により可決



スポーツの森プールサイドの塗装工事完了



# 常任委員会の報告

## 生活産業委員会

12月定例会で付託された議案6件・請願1件について報告する。

### ◆下水道条例の一部改正

### ◆融資審査会条例の廃止

**問** 埼玉県信用保証協会の定める取り扱い要領の一部改正がいつ行われたのか。また改正内容は。

**答** 平成19年10月に改正。融資の実施にあたって審査会の適否の判断が必要ではなくなった。

**問** 県内の自治体では平成20年に廃止している所が多い。現在に至った経過・経緯は。

**答** 秩父市では審査会は、ある程度金融機関と情報交換の場になっていた経緯があり審査会を残してきた。今回、審査会委員の任期が来年3月で満了するので、これに合わせて廃止する。

○以上2件は原案のとおり可決

### ◆25年度一般会計補正予算(第4回)

**問** 商工振興費の商店街まちづくり事業補助金は、3分の2が国から、3分の1を市と地元で出資。その総事業費と内容は。

**答** 熊木町および本町が管理する街路灯をLED化するための補助金で、熊木町の総事業費2千366万7千円、本町が1千967万6千700円。

**問** 他の町会から設置希望が出てきた場合の対応は。

**答** 今回は国の商店街まちづくり事業の交付決定を受けた商店街に限定されている。

**問** 体育施設の温水プール修繕費について、以前も同様の内容の修繕があったのでは。

**答** 昨年は、ろ過装置の中のオーバーフローの自動切り替え弁の工事と、底引きろ過装置のろ材の交換工事を行った。今回はろ材をろ過する水を送るポンプが磨耗したことによる修繕。温水プールも共用開始から20年近く経ち、今後も頻繁に修繕が必要になってくる。

◆25年度下水道事業特別会計補正予算(第2回)

◆25年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第3回)

◆25年度戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第2回)

●以上4件の議案それぞれに対し、次のとおり意見が出された。

**意見** 6月定例会時に、一般職職員の給与を引き下げる条例に反対している立場として、その条例の内容が盛り込まれている今回の補正予算には反対する、との意見が出された。

○以上4件は挙手多数により可決

〔請願〕

◆「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書」に関する請願

○この請願は採択

## 文教福祉委員会

12月定例会で付託された議案5件について報告する。

### ◆国民健康保険条例の一部改正

**意見** 今回の条例改正は、富裕層に対する優遇税制をさらに有利にしたのではないかと思えない、以前から優遇税制に反対している立場としては反対せざるを得ない、との意見が出された。

**意見** 高齢者でも投資している方もいる。損益が出ている方もいると思う。富裕層に対しての優遇税制ではないと理解している、この条例改正に賛成する、との意見が出された。

◆25年度一般会計補正予算(第4回)

**問** 医療費の窓口払い廃止により、重度医療の負担額は増えたのか。

**答** 4月診療から11月診療で24年と25年で比較して、重度医療が支給件数で7千833件増えている。24年は1万253件のところ、25年は1万8千86件となった。

**問** 現在の生活保護の受給者数は。

**答** 11月末現在で、535世帯、719人である。

**問** 特別支援学級の現状はどうなっているのか。

**答** 25年度現在で、小学校に設置されている特別支援学級は、知的障がい学級が9学級、情緒障がい学級が5学級、病弱学級が1学級の計15学級である。また、中学校に設置されているのは、知的障がい学級が7学級、情緒障がい学級が2学級の計9学級である。

**問** 特別支援学級を希望する生徒が住んでいる地域に、特別支援学級が設置されていない場合、設置されている他の学校まで通うことになるのか。

**答** 以前はそのようにはお願いしていたこともあるが、最近はその生徒の通学する学校に設置するように努力している。

**問** 給食調理場の業務委託について、業務委託による問題点やクレーム等はないか。

**答** 業務委託しているのは清掃業務、調理業務等であり、味付けなどについては従来どおり栄養士が行っている。特に問題ない状況である。クレーム等も出ていない。話をいただいたことはある。

◆25年度国民健康保険特別会計補正予算(第2回)

◆25年度介護保険特別会計補正予算(第2回)

◆25年度市立病院事業会計補正予算(第2回)

●以上4件の議案それぞれに対し、次のとおり意見が出された。

**意見** 6月定例会時に、一般職職員の給与を引き下げる条例に反対している立場として、その条例の内容が盛り込まれている今回の補正予算には反対する、との意見が出された。

○以上5件は挙手多数により可決

# 特別委員会の報告

## 市役所本庁舎及び市民会館建替え調査特別委員会

本委員会に付託されている市役所本庁舎及び市民会館等建替え調査、研究について報告する。

去る9月27日、10月25日、11月22日および12月9日に委員会を開催し、次の項目について協議した。  
【市役所本庁舎及び市民会館等建設について】

建設費用の価格変動の状況は、基本設計を作成した今年1月から5月までと現在を比較すると、大きく環境が変化している。国の政策により、労務賃金は約15%の値上げが発表され、消費税増税を見込んだ駆け込み需要、東北被災地への復興予算による建設需要、東京オリンピック開催決定による整備計画など建設需要に供給が追いつかない状況である。また、建設価格の上昇により、本庁舎及び市民会館の建設費増額が予想される。そのため、市は「市役所本庁舎及び市民会館」の建設費が大幅に増額される場合には、早い段階で市民へ公表を行い、説明責任をはたし、市民の理解を得ること、という意見を本委員会の最終意見として付した。

【市役所本庁舎及び市民会館等建替え調査特別委員会の終結】

本委員会は、秩父宮記念市民会館、市役所本庁舎の老朽対策、旧秩父セメント(株)第一工場跡地の活用、財政状況、公共施設の統廃合の必要性などの調査を目的とし、平成22年12月定例会の最終日に設置され、委員会を25回、秩父市役所本庁舎等建設市民会議意見交換会を2回開催し、調査事項30件、議長の諮問事項17件、計47件を調査・検討および審査し、平成25年12月定例会で終結とした。

### ●市役所本庁舎及び市民会館実設計の進捗状況について

- ① 「庁舎はコンパクトに、市民ホールは可能な限り機能の充実」をコンセプトに、実設計を進めている。
- ② 建物の外観は、西日対策として、1・2階西側は腰壁を設け、引き違い窓と縦ルーバー(羽板)を設置。3・4階は西側を縦長窓(片開き窓)にして、できるだけ西日の侵入を制御する。
- ③ 1階平面中央部には「光庭」を設けて、自然採光の取入れと、この空間を利用した自然換気を行い、省エネを図る。夏の時期には、夜間の冷気を室内へ導き入れて冷やす仕組みや武甲山伏流水を環境や防災面で活用する設計も進めている。

## 一般質問

### 市政への質問

一般質問は、市政に関わる市の考えを聞いたり、議員が政策を提案したりするものです。各議員の質問項目は下記のとおりです(質問順に掲載)。

① 金田 安生 (彩政会) 1 彩政会の政策提言 2 個人情報管理と特定秘密保護法案の関係	⑥ 荒船 功 (市民クラブ) 1 企業誘致に向けた取組 2 有害鳥獣対策の推進 3 学童保育室の現状 4 大野原地内国道の歩道設置	⑪ 福井 貴代 (公明党) 1 健康寿命延伸のために 2 産科の現状と今後 3 BMXでちちぶの夢づくり
② 小池 治 (彩政会) 1 政策提言・企業誘致、企業育成 2 政策提言・商店街再生と買物難民支援 3 政策提言・公共施設に木材利用 4 転ばぬ先の杖、計画的危機管理対策	⑦ 笠原 宏平 (市民クラブ) 1 道路網の整備 2 教育の充実	⑫ 新井 康一 (日本共産党秩父市議団) 1 市役所本庁舎・市民会館建設 2 こども医療費補助の対象年齢の拡大を 3 一本杉峠道路の見通し 4 福島原発事故から2年半が経過して
③ 五野上 茂次 (彩政会) 1 彩政会政策提言 2 特養老人ホームの現状 3 市の有形・無形文化財 4 観光政策	⑧ 竹内 勝利 (市民クラブ) 1 森林管理道 2 秩父の農業	⑬ 山中 進 (日本共産党秩父市議団) 1 高齢者世帯への粗大ゴミの処理支援 2 道の駅大滝および公衆トイレの洋式化 3 民商・食品環境衛生協会支部へ支援助成
④ 高野 宏 (彩政会) 1 滞在型観光・通年観光政策 2 主要道・生活道路等の整備 3 公共施設の再整備 4 合併の検証	⑨ 落合 芳樹 (市民クラブ) 1 メガ太陽発電プロジェクトの現状 2 芝桜の丘の活性化事業 3 水道広域化の推進 4 教育委員会の現状と市長の考え	⑭ 金崎 昌之 1 実効性ある産科医療・雇用施策を 2 てんぶら油再生事業で障がい者雇用を 3 婚活支援事業「街コン」の経済効果は 4 紙おむつ支給に所得制限の撤廃を
⑤ 出浦 章恵 (日本共産党秩父市議団) 1 県条例違反の田村地内の土砂たい積 2 人間ドック補助増額を 3 病中・病後児保育	⑩ 斎藤 捷栄 (日本共産党秩父市議団) 1 24時間無料電話健康相談制度導入 2 聖地公園の利活用	⑮ 上林 富夫 (新風) 1 危機管理 2 ふるさと祭り2014 3 市有地太陽発電事業者の現状 4 市関係者の外国訪問

※ 市議会ホームページのインターネット中継で、一般質問の様子をご覧いただけます。



# 一般質問

## 彩政会政策提言①



彩政会 かねた やすなり  
金田 安生

混沌とした時代の真只中にある日本経済はアベノミクスと呼ばれる新たな政策によってインフレ経済に舵を切りました。新聞等のニュースを総合するとお金持ちは更に資産を増やし、お金の無い庶民の暮らしは物価上昇で今まで以上に苦しくなりそうな雰囲気です。

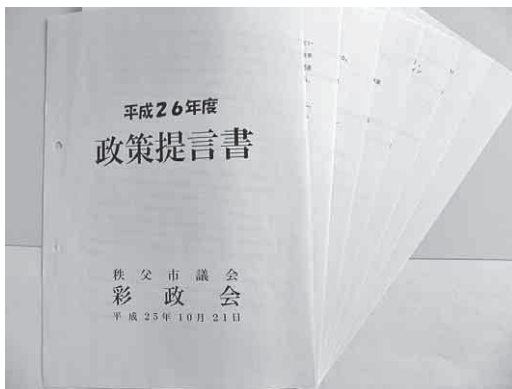
彩政会は、与えられた条件の元に市民の利益に繋がる、政策の実現に向けた行動ができるか、持てる知恵を結集して貢献したいと考えております。この度も昨年に引き続き喫緊の課題も含め、直面する各分野の政策について彩政会4名が分担して提言します。

### ●行財政改革について

**問** 鉄筋コンクリート造りの市が作った建物は、およそ40年で建替えになる。民間で造り管理している建物は100年以上経っても問題は起きない。その差はどこにあるのか専門家に聞いて見ると、どうも日常管理がされているかどうか大きな違いを生むらしい。そこで各部署で管理している建物を、一括管理できる専門の課を市組織の中に新規設置したらどうか。定

期的なメンテナンスで長持ちさせれば新たに造るより経費は安く済むと思うのだが。

**答** 現在、市の管理する建物等の資産がどんな状態になっているのか調査中である。その後に組織の見直しの際検討していく。



彩政会の政策提言書

- ◎合併後の職員配置問題
- ◎第3セクターを含めた補助金事業の大胆な見直し
- ◎ふるさと納税の推進

## 彩政会政策提言②



彩政会 こいけ おさむ  
小池 治

**問** 「セメントプラント跡地へ」、に象徴される企業誘致活動の現況と、誘致部隊の陣容や4町との連携など進捗はどうか。

**答** 以前より働きかけを行っていた企業とも継続中であるが、進出のタイミングを計っているようだ。誘致活動戦力を、外部機関も活用しアンケート調査等ノウハウを利用しつつ、1市4町の産業担当者による定期的会議も開催している。

**問** 商店街再生については、旧国際劇場の改築など施策が実行されたが、商店街再生と買物難民支援の現況とランドデザインは。

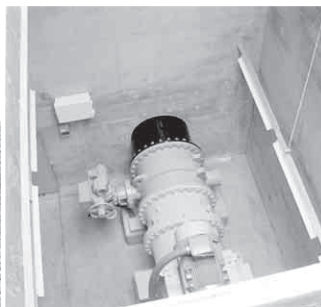
**答** 市の中心市街地は6つの商店街で形成されているが、自主的、創造的で、やる気・意欲がある商店街を積極的に支援していくし、買物弱者対策も進展しつつあるが、更に運営の財政的支援や開催場所の提供、PR、広報等で支援する。

**問** 公共施設に木材利用を図るために、施工例の見学会、木材の劣化防止対策などの実施はどうか。

**答** 秩父産木材の市役所本庁舎への利用について検討している。各種の制約により構造材への利用は難しいので内装を検討。伐採見学

会では実施中、劣化対策したものは、既に市販されているので検討する。  
**問** 防災井戸設置の経緯と現状および飲料水の給水体制について

**答** 当市では、平成9年より防災井戸を指定。しかし平成21年より水質検査を実施していない。今後再度所有者と協議していく。



小水力発電設備



- ◎クリーンエネルギー対策
- ◎耕作放棄地の活用
- ◎有害鳥獣対策

# 一般質問

## 彩政会政策提言③



彩政会 五野上茂次  
このかみ しげじ

**問** 教育環境整備についてお聞きしたい。将来に向けた超少子化に対応する、計画的な学校再編成、夏場の教室の温度管理、高篠・吉田中・尾田蒔小の校庭の整備は。

**答** 現時点では地域の実情を勘案し、個別に対応していく。耐震化が終了した後の平成27年度以降に、関係者の意見を伺いながら対応を検討していく考えである。

**問** 医療・福祉関係（スポーツ振興による市民健康作り・高齢者障がい者の生活サポート・市立病院の地域医療支援）について、おたずねする。

**答** 市では市民の皆さんが健康で明るく生活を営むためペタンク競技やウォーキング等、誰でも手軽にできるスポーツを推奨している。そして、各種スポーツ大会の誘致も推進していく。障がい者の移動支援として生活サポート事業の利用時間を1時間から、30分単位に利用頻度を高めたため、利便性が図られた。

**問** 特別養護老人ホームの現状について、民間を含む待機者対策、また今後の方向性、そして将来あるべき姿についておたずねする。

**答** 25年4月1日現在、234人となっている。26年4月事業開始を目標に地域密着型特別養護老人ホームが1施設29床分を建設中である。今後、第6期介護保険事業計画を定めることとなるが、施設整備を行うと介護保険料に反映されるので、広く意見を聞きながら計画を検討していきたい。



修繕が必要な市の文化財収納庫  
笠鉾蔵（栃谷本町）

- ◎市立病院の地域医療支援
- ◎市の有形・無形文化財について
- ◎観光政策について

## 彩政会政策提言④



彩政会 高野 宏  
たかの ひろし

**問** 滞在型観光・通年観光政策について、新たな観光資源開発を担当する広域的戦略チームの設置は。

**答** 秩父地域では、1市4町が連携し「秩父地域おもてなし観光公社」を設立し滞在型観光・外国人誘客の推進を柱とした観光政策を進めており、今後組織強化も検討している。また、戦略チームについては、政策的に進めているジオパーク、アニメツーリズム等の観光事業については、NPO団体や有識者を交えた協議会や実行委員会を組織し事業展開を図っている。今後も先進事例を参考にし「おもてなし観光」を積極的に推進していく。

**問** 主要道整備について、秩父皆野バイパス延伸に伴い市内よりの接続道路として、長尾根トンネルの早期着工が望まれるが。

**答** 県に対して、毎年早期事業化を要請しており、今後も国土交通省並びに埼玉県選出国會議員に対しても継続して要望を行う。

**問** 国道299号（相生町）秩父橋間）歩道整備の進捗状況は。

**答** 県に伺ったところ、既に一部区間の用地測量が完了しており、

これらの物件調査を行い、今年度一部用地買収を行う予定であるとのことであった。



あの花の舞台になった札所17番

- ◎公共施設の再整備について
- ◎合併の検証について
- ◎公共施設等の喫煙所について
- ◎羊山公園の羊について
- ◎平成26年度職員採用について



# 一般質問

## 田村地内の土砂たい積の搬出状況は

日本共産党秩父市議員 出浦 章恵



**問** 県条例違反の田村地内土砂たい積の搬出状況と住民の不安に配慮する指導はどうか。

**答** 25年6月9日以降搬出が行われていない。それまでの搬出量は全体の土砂超過量3万9千378㎡に対し、合計搬出量が9千928㎡、率にして25・2%。搬出土砂の確認は事業者から提出される報告書に添付されている土砂受け入れ先伝票で行っている。事業者は8月21日に計算上の搬出完了届を提出。9月13日に取り下げている。これに対し、秩父環境管理事務所から9月30日付で勧告を受けている。勧告内容は、事業者が報告した搬出量は超過土砂量には到達しておらず、事業者の言うように是正が完了したとは認められないため許可通りに土砂の搬出をするようにというもの。

## 病中・病後児保育

**問** アンケートはいつ行う考えか。10月から平成27年度本格施行

予定の「子ども・子育て支援新制度」に伴い、市の「子ども・子育て支援計画」策定進行中。現在児童約3千人、0歳から2歳までは任意に5百人を抽出、保育所・幼稚園児は全員、学童生徒全員の保護者を対象に病中・病後児保育の必要性に関する調査項目を盛り込んだニーズ調査を実施している。調査分析結果は年度末に公表予定。



お昼寝前の読み聞かせに聞き入る、くわの実の年長さんたち

## 企業誘致のための用地確保について

市民クラブ 荒船 功



**問** 議員連絡会で秩父みどりが丘工業団地を訪問した際、区画全部が埋まり700人が働いているとうかがった。工場増設の余地はないようで緑地帯を駐車場にできないか。

**答** また、市内に企業誘致をする用地を確保しておく必要があるのではと言われたが市の考えは。

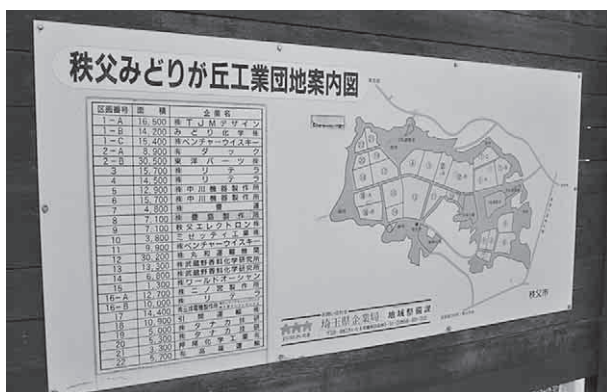
秩父みどりが丘工業団地については、平成23年のみどり化学㈱の進出により全ての区画が契約済みとなっている。

現況で未利用となっている部分が一部あるが、それらについては既に進出している企業により、将来の拡張に備えた用地等として確保されたものであると聞いている。

新たな立地の受け皿となる用地情報の確保・充実が急務となっているが、市では、並行して、既存工場敷地の最大限の活用を支援するため、工場の緑地面積率等に関する規制の緩和に向けた検討を進めている。

規制の緩和により、これまで緑地としていた部分一部を駐車場用地等として活用することができるようになる等、既存工場の増強や

新たな設備投資を呼び込む効果があると見込んでいる。用地情報の確保についても、民間業者の情報の活用、職員による用地開拓活動等により、積極的に情報の収集・確保を進めていきたい。



秩父みどりが丘工業団地

# 一般質問

## 市民クラブ政策提言から



市民クラブ 笠原 宏平  
かさほら こうへい

### ●道路網の整備について

**問** 大滝トンネルと長尾根トンネルの早期開削について。

**答** (仮称) 大滝トンネルの事業化については西関東連絡道路の現在事業中の国道140号皆野寄居バイパスの進捗状況を踏まえ、秩父地域全体の基幹道路の効果的なあり方について、今後検討していくとのこと、引き続き埼玉県に早期事業化を要望していく。  
長尾根トンネルについても同様に早期事業化を要望するほか、道路整備促進期成同盟会埼玉協議会において、国土交通省並びに埼玉県選出の国会議員に対しても継続して要望活動をしていく。

### ●教育の充実について

**問** 小学校・中学校の再配置の検討について。

**答** 現在のところ、大滝地区以外具体的な計画や話し合いは行われていない状況。なお、適正な学校規模について、国の規則等を見ると、小中学校の学級数は12学級以上18学級以下が標準とあるが、当市にとって適正であるとは考えておらず、研究検討を進めていく。

### ●学習環境の整備について。

**答** 地球温暖化等により異常高温の傾向が続く中、普通教室にエアコンを整備することは、児童・生徒の健康面や学習意欲の向上に役立つことを充分理解している。教育委員会としては、財政課と連絡を密に取り、できるだけ早く提供できるように努力していく。

## 政策提言 秩父の農業



市民クラブ 竹内 勝利  
たけうち かつとし

### ●森林管理道について

**問** 森林管理道の進捗状況は。

**答** 市内では、旧秩父地区7路線、吉田地区28路線、大滝地区19路線、荒川地区13路線の計67路線。全体延長119,768m、舗装延長91,980m、舗装率77%、森林管理道密度は1ヘクタールあたり5.5mである。  
現在開設事業は、吉田地区の石神沢線と大滝地区の大達原線の2路線で、国の交付金事業を利用して実施している。

### ●今後の見通しは。

**答** 石神沢線は平成30年度、大達原線は平成27年度の開通を目指している。

### ●秩父市の農業について

**問** 不耕作地の解消について。

**答** 不耕作地は増加傾向にあるが、次世代を担う新規就農者の確保や担い手への農地利用集積を推進するため、「人・農地プラン」の取り組みが始まり、新規就農者への給付金の支給や農地提供者に対する農地集積協力金の交付、貸し付金利の負担軽減措置などの支援を受けることができる。

### ●営農集団に対する支援は。

**答** 市単独の支援、補助というのは難しいものもあるが、今後は国や県に対する要望等を行っていきたい。

### ●帰化アサガオ対策について。

**答** 「帰化アサガオ類まん延防止対策会議」を発足し、防除技術や、まん延防止の啓発チラシの配布などを実施している。



統合される  
大滝小学校



統合される  
大滝中学校



帰化アサガオの種



# 一般質問

## 水道広域化の現状

**問** 水道広域化の現状と今後は。

**答** 平成23年11月に秩父地域水道広域化委員会を設立し協議に入り、平成25年9月24日に水道広域化準備室の設置に関する覚書締結式を1市4町の首長で行った。事務所の場所は別所浄水場内で、平成28年4月1日に組織統合(秩父広域市町村圏組合の1事業に)する方向で考えている。

## メガ太陽光発電プロジェクト

**問** その事業の現状は。

**答** 秩父市とエルゴサンジャパン(株)は基本協定を締結し、この事業を遂行することになっているが、当初の条件と異なること(賃貸権を設定登記し金融機関の担保に供すること等)が出てきたので、当初の条件で行うように要請した。

## 芝桜の丘の活性化事業

**問** 芝桜の丘にクリスマスローズを植えてはどうか。

**答** 芝桜以外に市が予算を確保して他の事業を始めることは、市の財政状況から難しいが、公園管理者以外でも申請を提出すれば植栽



市民クラブ 落合 芳樹  
おちあい よしじゅ

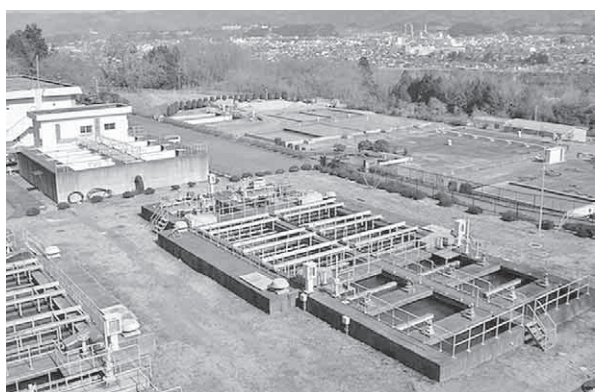
や管理は可能である。団体等で申請し、設置・管理をするのであれば、場所については協議をさせていただく。

## 教育委員会の現状と市長の考え

**問** 教育委員会とは。

**答** 教育委員会は教育行政を推進するための執行機関である。

**問** それについての市長の考えは。  
**答** 教育行政の決定権限を持つ執行機関は市長としてもらいたい。



別所浄水場

## 市民生活の安心・安全をめざして

日本共産党秩父市議団

斎藤 捷栄  
さいとう かつしげ

## 24時間無料電話健康相談制度の導入について

**問** 平成17年4月の合併以来、人口は減り世帯数は増え、核家族化が進む一方高齢者だけの世帯比率は27%を超えている。こうした状況下で、子どもやお年寄りが急に具合が悪くなった場合など、いつでも、だれでも、どこからでも相談出来る窓口の開設はできないか。

**答** そうしたサービスを提供する民間会社があり、皆野町、小鹿野町で導入している。また埼玉県でも6月議会の質問を契機に「救急電話相談事業検討委員会」を設置して検討している。今後、県の動向にも注目しながら検討を進める。

## 社会経済情勢の変化に対応した聖地公園墓所の在り方について

**問** 利用されていない合葬墓の活用をどう考えているのか。

**答** 希望により合葬墓への改葬を認める、納骨室からの分骨・改葬を認める等の検討を進めている。

**問** カロート内への納骨を、骨壺による納骨だけでなく、散骨形式で納骨することは可能か。

**答** 聖地公園の地盤は粘土質で散骨には適していないが、条例上は散骨を禁止してはいない。

**問** 聖霊殿への分骨納骨は、継承者がいない場合も可能か。

**答** 条例・規則上は可能です。

**問** 永代使用料を徴収しながら、その後毎年管理料を徴収することには問題があるのではないか。

**答** 指摘の通り条例・規則に検討を要する問題があると思われるので、改正を含め検討したい。



聖地公園内の聖霊殿

# 一般質問

## 健康寿命延伸のために



公明党 福井 貴代

**問** レセプト・健康情報等のデータ分析に基づく、効果的な健康寿命延伸のための取り組み導入を。

**答** 保健センターと連携して取り組みたい。国保データベースシステムが25年12月末から稼動する予定。実際の活用は少し先になる。

**問** 健康世帯に奨励金のキャッシュバックで特定検診受診率向上を。

**答** 国保世帯で医療機関をまったく受診していないのは、約855世帯。保険制度は相互援助であり、国保財政運営上からも困難。健康診査の受診率向上策として、参加を促すよう景品等を配布することを今後検討していく。

帰り出産については空きがあれば受け入れている。今後も粘り強く産科医療の確保に取り組む。

## BMXでちび夢づくり

**問** 秩父からBMXで世界を目指す未来っ子を育てる取り組みは。

**答** 中学校にクラブチーム等を設置については各学校長の承認で可能。常駐の高山プロによる講習会や各学校へのポスター、チラシの配布を検討。競技人口増に期待。



BMX で世界にはばたけ

**●産科の現状と今後について**  
**問** 市内産科診療所における、入院病床増床後の妊産婦受け入れ状況や、出産時の入院日数の状況は。里帰り出産の受け入れは可能か。

**答** 9月に12床から15床に増床したことにより、増床前の月40件が月50件に増加。入院日数は、正常分娩は4泊5日退院。経過等大丈夫な方には3泊4日を基本にお願いし、患者の状況を見て対応。里

## 市役所本庁舎・

## 市民会館建設



日本共産党秩父市議団 新井 康一

**問** 東日本大震災の復興事業とアベノミクスによる大企業支援とバラ撒き、東京オリンピック招致による関連施設の建設などによる資材の高騰や建設職人の不足や労賃の引き上げ等により、建設費用が大幅に増えることが予想される。市長は、すべて込みで49億円以内に納めると言ったが、どのような見通しを立てているのか。

**答** まず消費税の3パーセントの上乗せが必要で、建設費の高騰により基本設計時より入札予定の26年5月までに9パーセント以上の物価上昇が見込まれることから、本体工事約44億円から約13パーセントのアップが必要と考えている。

**問** 国交省が建設労働者の設計労務単価を公表しているが、これが現場の労働者にきちんと支払われるか発注者の責任として把握することが必要だと思いが、どうか。

**答** 引き上げられた労務単価については、技能労働者へ適切な賃金が支払われるよう要請していく。

## ●こども医療費の対象年齢の拡大

ほぼすべての子どもが高校な



設計が進む新庁舎 (イメージ図)

どへ進学する状況の中、子ども医療費の無料化を18歳まで引き上げてはどうか。16歳から18歳までの年齢は生涯の中で一番医療費がかからない年代なので予算もそれほど多くはかからないのではないかと。対象を18歳まで拡大した場合、新たに2千450万円の財源が必要となる。また、年齢を拡充すると国の調整交付金が減らされると。今後、県の制度拡充があつた場合には検討していく。



# 一般質問

## 地域の願いを反映する市政に、大滝「道の駅」トイレの洋式化が図られる

日本共産党秩父市議員 山中山中進



### ●高齢者と粗大ごみの処理

**問** 独居世帯、高齢者世帯では、多くの方が粗大ゴミを処理することが大変であり、路地など狭い場所から公道までに出せないのが現状で困難をきたしている。現在、市ではどのような収集方法が図られているのか。自助・共助・公助で解決することが、セーフコミュニティとして支援策はここにあるのではと思われるが。

**答** 高齢者世帯の粗大ごみの処理など増加傾向だ。広域組合・市の関係部署と協議するなど、よりよい方策について検討していく。

### ●道の駅・公衆トイレの洋式化

**問** 道の駅のトイレや公衆トイレを利用する観光客やトイレだけ利用するドライバー、特に高齢者から秩父の駅や公園の公衆トイレなど洋式化の要望が強いものがある。おもてなしの心で接しようという条例の制定が図られようとしている中、利用する公衆トイレの洋式化が望まれるが、現在の取組みと今後の方向性について。

**答** 現在利用している大滝「道の

駅」トイレは、今年度中に男女トイレの内、半数を温水洗浄式トイレとして改修を予定している。

### ●民商・食品環境衛生協会各支部へ支援と助成

**問** 食品環境衛生協会秩父支部等、秩父の食の安全安心を担っている団体に助成を。

**答** 一度廃止した助成は不可能だ。



大滝「道の駅」トイレ

## 実効性ある産科医療・雇用施策を



かなさきまさゆき 金崎昌之

### ●紙おむつ支給に所得制限撤廃を

**問** 産科開設が大変むずかしい現状にある中、少しでも安心して子どもを産み育てられるよう、市立病院内で産後の医療ケアができる体制を最優先で確立すべき。

**答** 努力したい。

**問** 市がつながりを持つホンダ寄居工場への新卒者の雇用開拓や、他市で行っている「雇用開拓推進月間」に取り組むなど、自治体として積極的な雇用開拓にあたる必要があると考えるが。

**答** 雇用開拓は取り組んでいる。「雇用開拓推進月間」の取り組みについては、今後研究したい。

### ●議会報告会に寄せられた声

**問** てんぷら油再生事業を障がい者の雇用に結びつける考えは。

**答** 25年4月から定住自立圏域でも回収を始め、公用車の燃料から発電へと事業を拡大する予定。障がい者雇用に結びつけられるかについては、検討したい。

**問** 婚活支援の現状と課題は。

**答** レッドアローを使った鉄コンが人気で、25年度3回開催。1回300万円の経済効果。課題は、街コンを通じた商店街活性化。



安心して子どもを産み育てられるために

**問** 「支給には、非課税世帯だけという所得制限があり、寝たきりの父のおむつ代が大きな負担」と聞いた。こうした所得制限がある自治体は県内でも少なく、秩父地域では秩父市だけ。少なくとも他の自治体並の配慮は示すべき。

**答** 受給件数が増加傾向にあり、財源確保の点から大変厳しい。

# 一般質問

## 市関係者の外国訪問について

●市長の外遊（9月議会の再質問）

問 9月議会に続き多くの市民から再質問の要請があり質問をする10月の9回目の韓国外遊は市民にどんな利益をもたらしたか。

答 5回目の外遊であるスウェーデンでの秩父銘仙の販路開拓や6回目の韓国外遊での力エテの樹液を使った菓子の販路を広げる目的などで市長自身がトップセールスを行い用意した菓子が3日目で売り切れるほどの人気で海外への販路拡大に向け輸出事業の一步を踏み出した。との話だったが、1年を経過し市長がトップセールスを務めたのであれば注文が殺到したと思うが、現在までの状況は。

問 30年の長きに渡る交流は未来に繋がる有意義な事業である。昨年の2つの事業についてはその後、注文はない。輸出ゼロである。

答 9月議会での再質問に対する市長答弁で「議員もドンドン外国に行つて国際人になつてくれ」と言われたが、市長感覚の国際人とはどういうものか。

答 識見を広めてほしいという意味。現場を見ることも必要である。

新風 上林 富夫  
かみばやし とみお



消防署の竣工式に、議員であり町会長でありながら欠席の人がいた。それは私のことだと思つた。当日は荒川総合支所主導による一斉道路清掃のため欠席と消防本部には通知。早く案内をいただいた地元行事を優先した。それなら、同じ日に行事をおこなう。

答 この質問に対する答弁はなし。

久喜市長海外渡航歴 (平成25年12月現在)

日付(期間)	訪問先(国名)
平成21年11月2日~8日	スウェーデン王国
平成23年8月1日~4日	韓国
平成24年2月9日~12日	アメリカ合衆国
平成24年5月11日~15日	タイ国
平成24年8月16日~23日	スウェーデン王国
平成24年10月18日~20日	韓国
平成25年5月9日~14日	タイ国
平成25年8月15日~20日	フランス イタリア
平成25年10月14日~16日	韓国

- ◎市有地太陽光発電事業者の現状
- ◎危機管理(夜間訓練)について
- ◎ふるさと祭り2014について

ありがとうございました

### ◆12月定例会の盆栽◆

12月定例会に盆栽を提供していただいた方は、日本盆栽協会秩父支部の、新井清さん(中村町)、岩田亨男さん(中村町)、堀口正一さん(大野原)です。



岩田亨男さん提供



新井 清さん提供



堀口正一さん提供

### ●市議会を傍聴してみませんか 3月定例会の予定

日程	議事
2月28日(金)	開会、議案説明
3月5日(水)、6日(木)	議案に対する質疑
7日(金)、10日(月)、11日(火)	一般質問
13日(木)	委員会
19日(水)	委員長報告、採決、閉会

- ※ 議場は、吉田総合支所の3階です。
- ※ 日程は、定例会初日に正式に決定されるため、都合により変更になる場合もありますので、傍聴の際は、議会事務局へお問い合わせください。
- ※ 委員会の傍聴は、事前に許可が必要です。

## 編集後記

12月定例会は秩父夜祭をはさみ20日間開催されました。ここ数年、夜祭の度に心配されていた天候も、今回は全く心配することなく行われました。「雨男」がいるのではないかと噂もありましたが、今回で払拭されたのではないのでしょうか。今年の夜祭の人数は19万4千人との報道があり秩父地域への誘客の一助になったのではないのでしょうか。

今回の定例会では、「おもてなし条例」が制定されました。石川県の和倉温泉にある「加賀屋」はおもてなしの定義として「宿泊客が求めていることを求められる前に提供する事」としています。26年には札幌の午年総開帳が行われます。秩父を訪れる皆様には、おもてなしの心を以つて接したいですね。平成25年12月 木村 隆彦 記

## 編集委員

- 委員長 木村 隆彦
- 副委員長 大久保 進
- 委員 金崎 昌之
- 委員 上野 富夫
- 委員 高山 宏
- 委員 山手 進